

令和8年熊本地震による八代市付近の被災状況

8/17 6:00時点

- ・ 発災当初約142kmにわたり規制を実施したが、復旧作業を進め約121kmを規制解除し、約14kmにおいて救急車や給水車などの緊急車両の通行を確保
- ・ 8月11日9時に九州道 八代ICから坂本PA間で緊急車両の通行を確保し、これにより九州道全線で緊急車両が通行可能
- ・ 8月14日6時に、一部対面通行（川田橋付近）となるが九州道全線（松橋ICからえびのIC）で一般車両も通行可能
（九州道により、福岡側と宮崎側の双方から八代までのアクセスルートが確保）
- ・ 8月後半までに、南九州道について、八代南ICから田浦ICの区間において、一般車両の通行可能予定（南九州道による八代へのアクセスルートが確保）
- ・ 九州の関係機関により国道3号等の渋滞緩和に向けた調整を実施
8月3日には並行する県道14号を2車線で復旧し、迂回案内を強化
- ・ 国道3号については、8月4日から7日（夜間）で、主要3箇所の舗装修繕を完了。その他の12箇所についても、8月10日から14日（夜間）で完了
- ・ 並行する県道338号の横江大橋については 17日7時、国道219号の新萩原橋については 8月下旬に一般車両の通行可能となる予定

県道338号 横江大橋

・ 8月17日7時 一般車両通行可能

<被災状況>



橋脚傾斜

国道219号 新萩原橋

・ 8月下旬 一般車両通行可能
（8月1日から緊急車両通行可）

<被災状況>



橋脚損傷

8/1 15:00～
緊急車両
通行可

7/30
15:00～
緊急車両
通行可

8月後半
一般車両
通行可（予定）

【凡例】

通行止め区間:	☒
通行止め区間(緊急車両通行可):	☒
高速道路通行完了:	—
国道3号、国道57号(直轄国道):	—
迂回路:	—
迂回路設定予定:	—
主な被災箇所:	×

